



原案 鈴置洋孝
脚本・演出 堤泰之

加藤健一
山本郁子
天宮良

加藤 忍
伊東由美子
佐伯太輔
尾身美詞
伊原 農
久留飛雄己
吉田芽吹
照屋 実
新井康弘

しみずがみる

笑い劇場が包まれる!

この人をおふくろ... 俺の方が先にいっちゃって... 勝手に生きてくれよ... 同棲ってんたい... またまた死なないよ!

7月23日(木)・24日(金)

開場 18:00 開演 18:30 開場 13:00 開演 13:30

◇ 他団体の例会日程 ◇

清水	7月22日(水)	18:30	伊豆・沼津	7月26日(日)	13:30
静岡	7月28日(火)	18:30	夢すていじ・いす	7月21日(火)	18:30
	7月29日(水)	13:00			

他団体での観劇を希望される方は、事務局までご連絡ください。

大ヒットジャズナンバー『煙が目にしみる』に乗せてお贈りする、
笑いと涙のハートフル・コメディ!

煙が目にしみる

原案 鈴置洋孝
脚本・演出 堤泰之

美術 田中敏恵
照明 古宮俊昭
音響 秦大介
衣裳 友好まり子
ヘアメイク 馮啓孝
舞台監督 笹原久義
制作 加藤健一事務所

とある田舎町の斎場で偶然出会った、
北見栄治と野々村浩介。頭には三角の
布、手には数珠、全身白づくめという
スタイルの二人。生まれて初めて(?)
の長旅に、良き相棒が見つかった…。
ニコニコ手を振る年老いた母と、満開
の桜に見送られて、見知らぬ世界への
珍道中へ、いざ、スタート!!!

上演時間
1 時間 30 分
休憩 なし

ようこそカケンワールドへ

13年ぶりに『煙が目にしみる』を再演させて下さいと、作家の堤さんをお願いした時、「この芝居はもう21年も前に書いた作品だから、現代にあうように少し書き換えましょうか?」と、有り難いお申出が有りました。僕は時代設定が現代になると舞台装置も現代風になるのが嫌で、「いや書かれた時代のままでいかせて下さい」と言いました。

後日堤さんに会うと、「いやー時代を変えなくて良かったよ」と、言われました。「どうしてですか?」と尋ねると「ちょっと調べたらさあ、いまどき公共の葬儀場で煙草が吸える所なんてないんだよ。それに今はもう火葬炉からも煙も出ないし、煙が出ないから煙突もいらないらしいんだよ。」

…そうかあ〜。そうだよな〜。今どき魚焼き器だって煙は出ないからね。煙が出ない『煙が目にしみる』なんて観たくないものね。

そんな訳で今回の『煙が目にしみる』は、1997年の時代設定のままで上演させて頂きました。1997年といいますと、2年前の1995年に阪神淡路大地震や地下鉄サリン事件があり、文学界では『失樂園』がベストセラーになり、たまごっちが流行していった時代でもありました。

「あ〜、そんな時代の話ね。…」という事を頭の片隅におきながら観て頂ければ幸いです。本日はご来場有り難うございました。

加藤健一

2018年5月公演時のパンフレットより

加藤健一

静岡県磐田市出身 高校卒業後、半年間のサラリーマン生活を経て、劇団俳優小劇場の養成所に入所。その後劇団新芸を結成し、上演を続けつつ、つかこうへい事務所の作品に出演。

1980年に「審判」(一人芝居)を上演するために加藤健一事務所を設立。役者としての活躍はもちろんのこと、上演プログラムからキャスティング、演出、音響、美術、衣裳など全てにわたって加藤健一がプロデュースするという個性的な活動を展開。

作品選びも、年間200本もの戯曲を読みその中からの選りすぐりを、年間3,4本のペースで本多劇場を中心に上演を続けています。今年は、事務所設立40周年を迎えます。

CAST



野々村浩介
天宮良



野々村礼子
山本郁子
(文学座)



野々村桂
加藤健一



牧慎一郎
佐伯太輔



原田泉
伊東由美子
(劇風堂)



乾幸恵
加藤忍



野々村亮太
久留飛雄己
(青年座)



原田正和
伊原農
(ハイランド)



瀬能あずさ
尾身美詞
(青年座)



北見栄治
新井康弘



江沢務
照屋実



野々村早紀
吉田芽吹

生も死も、全てお見通しのおばあちゃんが、大切な事を教えてくれる……。大好評を博した加藤健一のおばあちゃん役はそのままに、キャスト・スタッフを一新!! これまでとは一味違うカトケン版『煙が目にしみる』に、ご注目下さい!!

登場人物相関図

偶然にも同じ時間、同じ高場に居合わせた野々村家 & 北見家のご遺族。

と、管理人。彼らのことをちょっとだけ紹介します!

野々村桂

加藤健一

浩介の母。70歳にして少々ボケがきており家族を心配させているが、好奇心旺盛、他人の色恋にも興味津々なおばあちゃん!

夫婦

原田泉

伊東由美子

浩介のいとこ。美容院をやっているので、地元の情報通。気が強い。

原田正和

伊原農

泉の夫。気を効かせようとしているがドジばかりで、親戚中から情けない奴という扱いを受けている。

親子

初対面

夫婦

野々村浩介 (故人)

天宮良

自他ともに認める生真面目で几帳面、礼儀に厳しい性格。高校の野球部の監督で野球一筋だった。

野々村礼子

山本郁子

浩介の妻。良妻賢母。物腰は柔らかいが、芯の強い女性。

知人



瀬能あずさ

尾身美詞

保険会社に勤めている。北見栄治との関係は…?



北見栄治 (故人)

新井康弘

娘が嫁いだのをきっかけに、妻とのんびり暮らそうと3年前に見知らぬ田舎町に引っ越してきた。



江沢務

照屋実

斎場の管理人。淡々と仕事をこなすが、少し個性的。

知人



牧慎一郎

佐伯太輔

レンタルビデオ店の店長。北見栄治は顔見知りのお客さんという間柄。女性に優しい。

知人

乾幸恵

加藤忍

栄治の娘。東京でタレントプロダクションを営んでいる。自分の意見はしっかりと主張する自立した女性。

親子

野々村亮太

久留飛雄己

浩介の長男。大学5年生。家族に心配をかけていたが、浩介の息子らしい熱い一面も。

親子

野々村早紀

吉田芽吹

浩介の長女。高校3年生。一見クールだが、大人になろうと背伸びをしている様子。

集金旅行

感想文 Ⅱ

● よかったですね。主役の二人の飄々とした名演技、素晴らしい。じわつとくる喜劇ですね。芝居を見る楽しみがまた一つ増えたような気分です。コロナ騒ぎの中、関係者の皆様ご苦労様でした。

● 榎山さん若い！すごいです。前の席だから声も良く通っていますね。若さの秘訣を知りたいです。

● コロナの影響が出ないか心配しましたが開演できてうれしいです。お知らせを見てとても楽しみにしていました。

● 高齢化で聞こえが悪くなりましたが、前の席を用意していただき、間近かで見られ、聞こえもよく楽しめました。榎山さん、いつまでもお若くすてきて。ほのぼのしました。

● 『集金旅行』何ともいえない珍道中、笑いあり、涙ありのお芝居でした。榎山さんのかわいらしい声としぐさが素晴らしかったです。

● 楽しいときをありがとうございました！

● 昭和初期の時代でしようか、何とものどかな集金旅行でした。十番さんと七番さんの掛け合いの絶妙なこ

と、上質のユーモアがあふれ、観ていてほっこりしてきました。さすが民藝の役者さんたち、場面が変わることに癖のある人物が登場。でも、どの人物もそれぞれ味わいがありいとおしくなってきました。駆け落ちした奥さんが胸を張って「今が幸せ」と言う場面が心に残りました。ありがとうございました。

● 民藝、本当に久しぶりです。ずっと前、高峰秀子さん主演の『集金旅行』の映画があった記憶があるが、同じ構想だったのだろうか？全くおぼえていない。コロナで暗い世相の中、ユーモアあふれる演劇を観て心浮き立ちました。榎山文枝さん愛らしかったです。

● 榎山さんのかわいらしいお色気を見られてよかったです。このような公演を行ってくださって、さすが鑑賞会だと思えました。2ステージ大変だと思えますが頑張ってください。

● 2ステージになつてうれしいですが、厳しい人数ですね。これからいろんなところに声かけをしていきます。榎山さんのチャージミングなこと。今日のような素晴らしいお芝居が見られることをみんなにアピールしていきたいと思えます。

● まん丸顔に、まん丸眼鏡、のほほ

んとしたイブセ？…いやヤブセさんしやきしやきせかせかハヤシ？いやラッコさん。何とも二人いい味出していました。原作には登場しないのに、脚本家・吉永さんがハズせなかったであろうダザイ、コマッタくんの見捨てられない魅力。実在の人物に当てはめて面白く拝見しました。

● イベント、公演軒並み中止される中、勇気をもって『集金旅行』実施されたことありがとうございます、そしてお疲れ様でした。会員もマスク着用、手指消毒、しわぶき一つなく観劇。市民劇場史上、印象的な記憶に残る公演になりました。

運営担当サークルの声

【観劇の感想】

● 見事な舞台でした。セリフは実ははつきりと心地よく響き誇張した動作も少しの嫌味なく楽しく観ることができました。場面転換も上手で間合いも次ぎを予想して楽しめました。精神的にも物質的にも余裕のないギスギスした今の世の中に、ほっこりと温かな風を送ってくれました。ありがとうございました。 (やまたのおろち)

● さすが民藝、さすが榎山さん、観終わったあと上質な小説を読み終わ

ったような感動で満たされました。くすつと笑える場面も、ジーンと心にしみる場面もあり、素敵な作品でした。 (だぼはせ)

● 榎山さんの演技力に感動しました。新型コロナウィルスの感染予防、ご苦労様です。 (四季の会)

● 榎山文枝さんテレビや他の舞台でも見ていましたが、今日は前から3番目でしたので若々しくてかわいい榎山文枝さんの表情をしっかりと見ることができてとても嬉しかったです綺麗な発音で言葉もよく聞き取れましたので、面白く楽しく見させてもらいました。今回は最後かも？と聞いていたのでラッキーでした。七番さん十番さん息のあった縁起は最高でした。ありがとうございました。最後に運営サークルの一員として花束の贈呈をさせて戴き、榎山さんと握手もできました。 (キラキラ星)

● 不要不急の外出は避ける自粛とて行動範囲が狭まる中での例会でした。民藝、さすが榎山さん、西川さん、伊藤さんなどベテラン揃いの舞台、思いっきり楽しかったです。ありがとうございました。 (キラキラ星)

● コロナ拡大の中、孫達もずうつと休んで楽しみが少ない時に年寄りが楽しみを求めていくのもいかなるものか

と悩みました。でも、思い切って出かけてよかった。面白かった。笑いました(マスクの中で)。グループメンバー2名が「コロナ」の影響を考えて(自分が感染したら迷惑をかける)不参加でした。強くお勧めすることもできず残念でした。楽しい時間をあげてください。劇団の皆様、会の役員の皆様、お世話様でした。

(きんもくせい)

【運営・クリア活動に参加して】

世の中が今「コロナ」と騒がれている中、上演していただけるのか心配していましたが、本当に素敵で楽しいお芝居ありがとうございました。

今回花束を渡す仕事でした。劇団の方と入念な打合せをしましたが、役者さん達の順番が違っていてオロオロしてしまいました。役者さんもどうしていいか迷ってしまったようです。こんな時こそ、臨機応変に対応しなければと反省しました。役者さんにお疲れ様でした、「ありがとうございます。ありがとうございました。」が言えなかったのが残念です。

(水の樹)

久しぶりに知人に会いに行つて入会を勧めてみましたが、残念ながら入会に至らず残念でした。後半はコロナウイルスのこともありもう一声がで

きませんでした。引き続き声はかけ続けていきたいです。

当日の活動も心配でしたが運営サークルのみんなで協力し乗り越えられてよかったです。(たぼはぜ)

クリア活動は以前からヒル公演が可能になったら是非!と、声かけしていた方々に改めて連絡をとり2名が入会されました。他に誘った方々はサークル自粛という「コロナ」の影響でお会いする機会がなくなつてしまつた方や、この時期は見合せたいとお返事をいただいた方々もありとても残念でした。今後は世の中が落ち着いたらまたお声をかけたいと思つていきます。(きんもくせい)

念願の2ステージがスタートという記念すべき『集金旅行』1月末から運営サークルも順調に開かれ21の臨時サークル集会でも「みんなで仲間を増やして頑張ろう!」と気合が入りました。そこにふつて湧いた『新型コロナウイルス』2月下旬には自粛と言う曖昧な言葉に押され(?)スポーツ文化藝術関連イベントが次々に延期や中止。

施設は閉鎖、学校は一斉休校。パンデミック、クラスター感染、オーバーシュート、ロックダウンなど耳慣れない言葉が飛び交い我らの例会はどうな

るのか?と不安が募る毎日でした。3/17の運営サークル会で、県内は浜松公演からスタートしていること、現在役員の方々ができる限りの感染予防対策を考えいろいろ準備してください。と伺い、何としても千秋楽の富士山公演をやりたいと思いを強くしました。

当日の入場者数はやや少ない気がしましたが、皆さんマスクの奥に笑顔が見え楽しみに来られていることを感じました。舞台の役者さん達の軽妙なやりとりで笑い声もいっぱい聞きました。榎山文枝さん、いくつになつても可愛らしく色気もいっぱい。中止されなかつた劇団民藝に感謝です。年に一度の運営担当です、数年立つと何を担当したのかも思い出せない私ですがハプニング満載の今回だけはきつと忘れないと思えます。(きんもくせい)

コロナ騒ぎの中、先ず始めに上演するのか、できるのかと不安がありました。万全を期して上演するとの事で例会が始まりました。担当は受付でしたが、いつもと違い私達サークルのみで間に合うかしらと心配しました。集まりは少しずつで、スタンプ押しに迫られることもなく、受付で待ちながら、こんな出だしで大丈

夫かしらと心配になりました。声かけをしなくて良いから黙ってスタンプを押すようにとの事でしたが、余りに少ない出席率に思わず声かけをしまいました。いざ、お芝居が始まつたら、もうそんなことは忘れて楽しんでいました。ランコさんの明るさ、正体不明の天真爛漫さに笑えました。また、東北地方に集金旅行に行くのなら、そちらも見たいと思わせてくれました。(四季の会)

運営サークルの担当でしたが、コロナウイルス感染拡大防止のため、いつものスケジュールを進めることが途中でできなくなつてしまいました。例会前の集まりでは、例会当日に人との接触を減らすための方法、会場の換気などいつもと全く違うことについて話し合いがなされました。

無事に良い千秋楽を迎えられるようにと願いつつどこか緊張していました。しかし、幕が開くと、あつという間に舞台の熱演に引き込まれていきました。榎山文枝さんのおっとりして、したたかな姿が何ともおかしく、十番さんとのコンビに演劇ならではの面白さを感じました。周りの人たちの楽しい笑い声が私にも伝染して、楽しいひとときを過ごすことができ、感謝しています。(トコちゃん)

『集金旅行』運営サークル活動のまとめ

今回から富士宮と一緒に、新生富士山演劇鑑賞会として、夜・昼の2ステージの実施となる記念すべき例会です。

いつもの通り5回の運営サークル会を持ち活動していく計画を立てましたが、予期せぬコロナウイルス騒動で3回のみにとどまりました。

富士宮方からの入会が120名余と、予測を下回りましたが、昼例会ができるという期待感から、はやくから心づもりをしていたサークルから続々と入会があり、運営担当サークル活動は好スタートを切りました。

「これならばまだまだ会員数を伸ばせる」と思っていた矢先のコロナウイルス。そこからプツリと、入会が途絶えてしまい、活動の停止を余儀なくされてしまいました。

その後、コロナの影響が日々深刻さを増し、例会の開催が危

ぶまれましたが、静岡県内の鑑賞団体、劇団と心を合わせ、運営担当サークルとの連絡も密にして、万全の準備のもと、当日を迎えました。例会参加率も75.1%と県内では高い方で、無事千秋楽を終えることができました。

コロナに振り回され苦労した例会でしたが、「生の舞台を観られるありがたさ、素晴らしさ」を痛感する貴重な体験となりました。

会員数	571	
内 訳	富士 446	富士宮 125
入 会	21名	
サークル数	91	
内 訳	富士 69	富士宮 22
担当サークル ク リ ア	3C	7名
クリア比率	27.3%	
参 加 率	75.1%	

◇ 運営担当サークル ◇

さんしょう太夫	トコちゃん	だぼはぜ	四季の会	キラキラ星
夢の会	JOYRIDE	サヴァ	きんもくせい	D-2

🌀🌀🌀 運営担当サークルの皆さんお疲れさまでした 🌀🌀🌀



『集金旅行』運営担当サークル

次例会のおしらせ

No.267 例会

9月30日(水) 開演 18:30

10月 1日(木) 開演 13:30 ロゼシアター中ホール

劇団文化座公演

旅立つ家族

文化座×金 守珍 初コラボレーション!

原作/金 義卿 翻訳/李 惠貞

脚色/金 守珍/佐々木 愛

演出/金 守珍

出演/佐々木 愛・有賀ひろみ・米山 実
高橋美沙・藤原章寛 他

STORY

日本による韓国併合の時代に朝鮮北部に生まれた李仲變(イ・ジュンソプ)は、朝鮮の大地を愛し幼いころより絵に描いていた。1935年、支配国である日本に渡り、東京帝国美術学校、文化学院美術科で絵を学ぶ。在学中に山本方子と出会い魅かれ合うが、戦局も逼迫して一人、実家のある元山(ウォンサン)へと戻った。思いを断ち切れない方子は終戦間近の1945年、危険な玄界灘を一人渡り仲變と再会する。二人は結婚、山本方子は李南徳(イ・ナムドク)として生まれ変わり二人の子どもを授かる。やがて第二次大戦は終結するも朝鮮半島は混乱が続き、朝鮮戦争が勃発。身の危険を感じた仲變は、芸術と家族を守るため、一人残るといふ母に絵を託して元山から脱出する。一家は釜山から済州島にたどり着くが、南徳と子供たちは健康状態が悪化、仲變を残して日本に帰ることとなった…。



☆『旅立つ家族』運営担当サークル☆

じゃがいも
レモン
青い鳥
スイセン

パル
厚原薬局
参和会
こぶ茶の会

さくら草
はまかぜ
スカイブルー
ミセス・ポスト

オパール
Dembo
ル・フラン

— 総会のご案内 —

2020年度

富士山演劇鑑賞会 総会

日時： 7月12日(日)

ロゼシアター4階 第1会議室

富士山、富士宮が一緒になっての“新生”富士山演劇鑑賞会として、第1回目の総会となります。

重要なお知らせ

- ・会費納入 7月28日(火)～8月7日(金)
- ・退会締切 7月31日(金)
- ・シール配券 9月3日(木)・4日(金)
- 『旅立つ家族』 9月7日(月)～10日(木)

★ 例会翌日は、事務局は休みです。

★ 毎月の会費納入は、基本的には
月末の25日～月初め5日です。

※例会等の関係で変更になることがあります。

★ 例会運営サークルの集いの日程は、担当の
サークルリーダーにお知らせします。

★ 退会する場合は、退会締切り日までに
手帳裏表紙の退会届に必要事項を記入の上、
事務局へ提出して下さい。

※電話やFAX、郵送での退会受付はできません。

※入会1年未満の方と退会締切り日後の退会は
認められません。ご了承ください。

【事務局からのお願い】

不要になったハガキや切手がございましたら、例会会場、または、事務所にお持ちいただけると大変助かります。それぞれ未使用であればどんなに古いものでも結構です。

富士山演劇鑑賞会

富士市元町12-26 田中ビル101号

TEL 0545-63-9201 FAX 0545-62-1687

Eメール fj_simingekijou@ab.thn.ne.jp

http://web.thn.jp/fj_simingekijou/

ホームページ [富士山演劇鑑賞会] で **検索**

観劇のマナーを守って
楽しく「かんげき」しましょう

- ・携帯電話の電源は切りましょう
- ・開幕前は静かに待ちましょう
- ・お話は上演終了後にゆっくりと
- ・客席での飲食はできません